

## キベリマルクビゴミムシ

*Nebria livida angulata*

兵庫県：要調査

環境省：準絶滅危惧 (NT)

### 種の概要

体長13～16.5mm。一見カワチマルクビゴミムシにしているが、上翅の第3間室に剛毛孔点があり、頭部は全体に黒くて複眼のあいだに1対の赤紋をそなえ、前胸背板は前後縁部を除いて黄褐色。平地の河原や耕作地周辺に生息する。



写真提供：森正人

### 国内分布

北海道、本州、四国、九州

### 県内分布記録

神戸市、西脇市、篠山市、丹波市

### 選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
○					



### 特記事項

新規追加種

近年の記録や情報がほとんどない。生息環境は河川に限られず耕作地にも出現するが、長らく県内の情報が途絶えている。

### 保護上の留意点